
【我が輩は犬である】

とよー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

【我が輩は犬である】

【Nコード】

N7467T

【作者名】

とーよー

【あらすじ】

ペットが何かを考える話

我が輩は犬である。

名前はない。

ご主人さまは1人暮らしをしている変な浪人生だ。

ご主人さまは俺をタロウと呼んでいる。

我輩は認めていない。

勝手に名前付けやがって的確な気持ち日々大きくなっている。

まあ、野良犬よりはいいのだが、はじめてご主人さまの家に連れて来られた時は、2日間ミルクしか貰えなかった。

犬はミルクが好きだ！みたいな勝手な思い込みが物凄くムカついた。

3日目からは、はりきってドックフードを買ってきたらしい。

明らかにキャットフードだった。

我輩は猫じゃない。

初日からいきなり散歩に行き始めた。

まあ、散歩はいいが公園でfrisbeeをやりだしやがるもんだから、たまったもんじゃない。

いきなり20メートルぐらい投げて「さあ走れ！」じゃねーよ。

オマエの描く理想なんて知らねーっつーの。

ムカついたから一瞬、逃げようとも思ったが野良犬に戻るの嫌なので付き合ってた。

frisbeeを1回取って戻る度にビスケットを食べさせるのが非常にウザイ。

こーゆーパターンは余計に腹が減るではないか！

ただでさえ、コッチはキャットフードしか食べてないんだからやめてくれ！

飯のことでついでに言うが、俺から飯を奪うのはやめる！

「どーしたんだ？おいおい？今日は食欲ないのか？」などと言いながら引つ込めるな！

食ってる途中なんだよ！

オマエのペースに俺を巻き込まないでくれ！

おかげで最近じゃ早食いする癖がついた。

それを見て「ハハハ。そんなに慌てて食べなくても誰も奪いはしねーよ」ってオマエが奪うんだよ。

「急ぐな！急ぐな！そんなにうめーか？」うまくねーよ。キャットフードだぞ。

我輩は犬である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7467t/>

【我が輩は犬である】

2011年10月9日04時53分発行